



100

編集 知道会広報委員会
〒310-0011 水戸市三の丸3-10-1
茨城県立水戸第一高等学校内

発行人 稲葉節生
発行日 令和4年5月1日
通巻 第100号
メール chidokai_mito@chidokai.jp
HP www.chidokai.jp

〈目次〉

附属中学	
開校1年を迎えて	1
第47回代議員会	3
会員の集い講演会	3
一高だより	4
学年・地域等同窓会	6

附属中学開校1年を迎えて～「中高一貫校」の意味とは～

皆さんは、近年茨城の県立高校に、中高一貫の動きがあるのをご存じでしたか？水戸一高も昨年令和3年度から、中学受験がスタートしています。今年度には県内13の県立高校が中高一貫校になりました。これは、関東圏では東京を抜いて1位だそうです。

〈茨城県の公立中高一貫校〉

※中等教育学校（中学1年から6年間。高入生なし）……3校

並木・勝田・古河

※附属中学校（併設型中学校。高入生あり）……10校

日立一・竜ヶ崎一・下館一・太田一・鉾田一・鹿島・水戸一・土浦一・水海道一・下妻一

なんで？とお思いの同窓生の方が多くいらっしゃると思います。なぜ今？昔からの校風が変わってしまうのでは？そんな疑問が私にもあったので、今日のこの取材となりました。

まず私の頭に浮かんだのは、あの一高の中で、まだ小学校を卒業したばかりの中学1年生が、高校生と何の隔たりもなく学校生活を送ることができるのであろうか？ということでした。（私たちの頃



の学校生活を思い出すと…) 結論から言えば、今の一高生は私の頃の一高生とは違うということ。校長先生のお話を聞きながら、私の考えは今の子供たちにはそぐわない、と悟りました。

この県立高校の大改革は、大井川県知事の肝入りで始まりました。その大きな狙いのひとつは、中学1年から6年間という長いスパンで、高校受験という障害にとらわれずに自由な学習課題に取り組めるということ。優秀な生徒を早くから集め、高校生と一緒に学校行事に参加したり、学習面での

サポートも受けられる環境にすることで、その先の大学や就職に対する視野をより広く得られるのではないかと。基本的に学校行事（学苑祭・歩く会・野球応援・部活動など）は、日程や時間・内容の制限はあるものの、実行委員会を通じて高校生と一緒にやるそうです。（詳しいことは附属中学校の学校案内をご覧ください）

大きな狙いの2つ目は、医師不足といわれる茨城県で、医者を目指す生徒を積極的に育てたいということ。高2の理系選択の中で、

※次ページに続く



100号を記念し、「知道会報」ロゴを新しく書き下ろしました。徳川斉昭は隸書体（水戸八分）を愛し、弘道館に残る斉昭自撰の名文「種梅記」が自筆の隸書で刻まれています。（八分隸＝隸書の一つ。現在は隸書一般を指すことも多い）
書：藤枝咲絵（平23卒） 水戸一高書道教諭

今年の「会員の集い」は11月12日(土)水戸京成ホテルで開催いたします

ゆるやかな医師コースを設けるそうです。希望者には長期休暇中などに現役の医師の話の聞いたり、現場を見学したりするカリキュラムを設けるそうです。

水戸一高は昨年春から、新中学生が登校を始めています。40名クラスが2クラス。その80名がそのまま高校へ進級し、高校入試で入った4クラス160名との合計240名で一学年を形成します。40年以上前の私たちの頃は、一学年9クラスの410名！昨年までの280名よりさらに1クラス分減っています。これは新中学生の教室確保のため。新しい校舎を建てることなく、今ある教室や施設を使って運営しています。新しい対応を迫られて、現場の先生方はさぞ苦勞されたことと思います。そして受験生にとっては、益々狭き門となったようです。

さらに新たな高校改革の取り組みの中で、私が画期的だと思った

のが、民間人からの校長任命。教育委員会を超えた、もしかしたら教員免許を持たない校長がトップになる!?今年度から一高でも、副校長として着任するそうです。ちょっとおもしろい試みです。

校長先生の案内で、中1と高1の授業を少しだけ見学させていただきました。コロナ禍における新しい授業風景ともいべきリモートによる授業も、当たり前になっているそうです。今は自宅と教室との双方向による授業が可能だそうです。リモート授業が一時的なものでは無くなった今、パソコンを使っていかに効率的に学習意欲を高めた授業が出来るか、先生方の手腕が試されているそうです。

今の学生はとても静かでまじめ。部室で〇〇なんて子は、全くいないそうです！（生徒の悪さに頭を悩ますのも、先生の仕事だったのに？あの雑多な感じも良かったなあ…）いい子ばかりなのも不

安。心が繊細で弱い子も多い。保健室がいつもいっぱい。など、昔とは違う一高生のお話もお聞きしました。

今回お話を伺った高村校長先生は、実は私と同級です。在学中はお話をしたこともありませんでしたが、このような機会を得てお話が出来たことは、とてもうれしいことでした。

この中高一貫で、ますます県立高校の様子が変わっていくでしょう。未来を担う優秀な生徒たちが集まってくるでしょう。世の中が変わっても、生徒の皆さんが一高で学んで良かったと思って卒業していられることを私は望んでいます。 森田真理子（昭56卒）



「中高一貫教育」がもたらす意味

本校（水戸一高）に令和3年4月に附属中学が開設され2年目を迎えます。

中高一貫教育の最大の魅力は、高校入試のないゆとりを活用し、課題解決型の学びを存分に体験できることです。

加えて、本校のような中高併設型では、高校において、附属中からの生徒と高入生とが切磋琢磨することで、新しい価値を創造して未来を豊かにする夢や志を膨らませることが期待できます。

県では活力ある県づくりの一環として「豊かな人間性と起業家精神を兼ね備えた世界に飛び立つ人材

の育成」を目的とし中高一貫教育を推進しています。

今、人口減少、気候変動、コロナ禍など未来の予測が困難な課題に向き合うために、多様性を基礎にAIを駆使したりグローバルに行動することにより、社会を動かし課題を解決することのできる人材の育成が求められています。

校是「至誠一貫」「堅忍力行」の下、ポテンシャルを開花させ、世界の様々な分野で躍動する人材が多く巣立つことを大いに期待するところです。

藤田知己（元茨城県教育委員会高校教育課顧問・平成3年より10年間水戸一高に勤務 昭53卒）

知道会報100号 おめでとうございます

東京知道会

会長 江幡秀則（昭和47年卒）

東京知道会は、首都圏在住及び勤務者を中心とした同窓会組織。皆様にお楽しみいただける各種イベントを企画・実施しております。お気軽にご参加ください。

東京知道会HP



今こそ真の友情を

会長 井内 義興【S33】

e-mail
mito1.kizuna@gmail.com

◎活力があり

県民が日本一幸せな県

「いばらき幸福度指標」を導入し、新しい「豊かさ」「安心安全」「人財育成」「夢・希望」への、4つのチャレンジを推進

茨城県庁知道会

名誉顧問 大井川和彦（S58卒：茨城県知事）
会長 飯塚博之（S56卒：県総務部長）
幹事長 須能浩信（S60卒：県生活文化課長）
（会員数）540名 * R4.4.1現在

第71期第47回代議員会

第71期（令和3年10月～令和4年9月）第47回代議員会が令和3年11月13日（土）知道会会員の集いに先立ち12時15分から水戸京成ホテルにおいて開催されました。審議等概要は以下の通りです。

- (1) 第70期事業報告として委員会活動と事業、母校助成協力事業および学年・地域・職域知道会の活動状況が河野幹事長から報告され、承認されました。
- (2) 第70期決算について出澤財務委員長から、監査結果について安監事から報告され、承認されました。
- (3) 第71期の事業計画案が河野幹事長から説明され、原案通り承認されました。
- (4) 第71期の予算案が出澤財務委員長から説明され、原案通り承認されました。
- (5) 母校創立140周年記念事業における報告が河野幹事長より報告され、承認されました。

第71期 収支予算書

自令和3年10月1日
至令和4年9月30日

収入の部 (単位:円)

科目	予算額 a	前期予算額 b	増減額 a-b	備考
年会費	7,300,000	7,300,000	200,000	
卒業生入会金	1,600,000	1,600,000	0	新卒320名
寄附金収入	500,000	500,000	0	
会員の集い収入	0	0	0	
グッズ販売収入	600,000	1,100,000	△ 500,000	※3
受取利息	200	1,150	△ 950	
特別積立金取崩	0	1,000,000	△ 1,000,000	
140周年会計から繰入	2,000,000	2,000,000	0	海外派遣及び会補助
雑収入	50,000	50,000	0	
当期収入合計	(12,250,200)	(13,551,150)	(△ 1,300,950)	
前期繰越金	(5,690,722)	(3,309,359)	(2,381,363)	
収入の部合計	(17,940,922)	(16,860,509)	(1,080,413)	

支出の部

科目	予算額 a	前期予算額 b	増減額 a-b	備考
運営費	(11,500,000)	(11,500,000)	(0)	
会員の集い費	600,000	600,000	0	
会議費	100,000	100,000	0	
事務局運営費	1,300,000	1,300,000	0	
通信費	3,400,000	3,400,000	0	
消耗品費	150,000	150,000	0	
旅費交通費	200,000	200,000	0	
渉外費	100,000	100,000	0	
支部強化費	400,000	400,000	0	
振替手数料	850,000	850,000	0	
印刷費	4,200,000	4,200,000	0	
リース料	200,000	200,000	0	
事業費	(600,000)	(1,400,000)	(△ 800,000)	
総務委員会費	20,000	20,000	0	
財務委員会費	20,000	20,000	0	
広報委員会費	100,000	100,000	0	
名簿委員会費	10,000	10,000	0	
親睦委員会費	150,000	150,000	0	
会費納入促進対策費	100,000	100,000	0	
グッズ製作費	0	1,000,000	△ 1,000,000	今期は制作なし
野球部記念試合補助	200,000	0	200,000	
母校助成費	(3,350,000)	(3,350,000)	(0)	
卒業記念品費	650,000	650,000	0	
大会遠征費補助金	800,000	800,000	0	※1
卒業生褒賞費	400,000	400,000	0	
海外派遣助成費	1,500,000	1,500,000	0	※2
特別積立金繰入	(0)	(0)	(0)	
予備費	(2,490,922)	(610,509)	(1,880,413)	
当期支出合計	(17,940,922)	(16,860,509)	(1,080,413)	
次期繰越金	(0)	(0)	(0)	
支出の部合計	(17,940,922)	(16,860,509)	(1,080,413)	

- ※1 生徒の大会出場交通費に対する140周年記念事業募金を原資とした助成
 ※2 「生徒海外派遣プログラム」に対する140周年記念事業募金を原資とした助成
 ※3 グッズ販売は冊子「母校をたずねる」・オリジナルネクタイ・応援団扇の販売

令和3年 知道会会員の集い(講演会)

令和3年11月13日（土）、水戸京成ホテルにおいて知道会会員の集いが開催されました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため懇親会



は開催せず、講演会を中心とした開催となりました。

講演内容は道口瑞之氏（平成2年卒、劇団四季所属）による、タイトル「79/84の力 ～農家の長男のボクが、ミュージカルの舞台上でスポットライトを浴びるようになった訳～」。

録画映像での講演となりましたが、四季芸術センターでの録画されたものであり、大変貴重なお話をいただきました。今回の講演はYouTubeでの配信もされており、知道会のホームページからもご覧いただけます。

講演会に先立って、3月に実施された海外派遣プログラムの代替研修、グローバルリーダープログラムについて参加生徒から動画による報告が行われ、また卒業50周年を迎えられた昭和45年、46年卒の方々からのメッセージが披露されました。

次回の会員の集いは令和4年11月12日（土）水戸京成ホテルにて開催予定です。新型コロナウイルス感染症が収まり、多くの会員の皆様がお顔を合わせられることを願っております。



祝
知道会報
第100号
常陽知道会

令和3年4月現在 会員数314名

会長：小松崎 光一（昭和60年卒）

幹事：赤津 翔（平成14年卒）

水戸市役所
知道会

卒業生175名が在籍し、
地元水戸のまちづくりに
取り組んでいます。

祝 知道会報 第100号

水高医療会

旧制水戸中・水戸一高卒の医療介護関係者による全国的な集まり

代表：宮内 勉（昭和56年卒）
会員数：231名 ※令和4年3月現在

Facebook: <https://www.facebook.com/groups/suikomedical/>
Mail: suikomedicare@gmail.com

中小企業の挑戦を支え続ける

BUDDY+

経営課題解決のお役に立ちたい。
中小企業専用サイト、開設しました。

今すぐ BUDDY+に
アクセス!

東京海上日動

新任のごあいさつ



みまや
御厩 祐司

このたび、茨城県が実施した校長公募で採用され、就任いたしました。任期は4年、副校長からのスタートです。

私は約30年、文部科学省や東京大学などで教育・科学・文化・スポーツに関わってきました。本校に在職・在職した経験はありません。先輩方のご指導の下、①イノベーション、②バランス、③協働の「いばらき」をモットーに取り組んでまいります。

①古い酒蔵には独特の酵母が棲みつき、他では再現できない味を生み出すといわれます。「蔵つき酵母」のような本校の伝統を大切にしつつ、新たな価値を加えていきます。②頭はもちろん、心も体も「第一」と評されるような、バランスが整った若者を育てます。その為にも、職員の仕事と生活の調和を図り、生徒とふれあう時間や自己啓発の時間を確保します。

③卒業生を始め、地域、大学、NPO等とも積極的に協働し、広く社会に開かれた学校をめざします。

ひとり親世帯に育ち、母校の卒業生からもご支援いただくことで、大学まで通うことができた私。卒業生の有難さは肌身に染みております。稲葉会長を始め、知道会の皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

令和4年度定期人事異動

次の方々が異動された。

- 退職（教科および在職年数）**
 - 野上 真俊（社会・9年）
 - 宮嶋 貞夫（数学・6年）
日立一高へ
 - 金子 一子（家庭・1年）
- 転出**
 - 柴崎 孝浩（教頭・18年）
総和工高へ
 - 大久保 忍（英語・9年）
鉾田一高へ
 - 小澤 剛（英語・8年）
多賀高へ
 - 荒山奈緒美（英語・7年）
並木中等へ
 - 荒貴 竜斗（社会・5年）
水戸農高へ
 - 海野 早苗（係長・11年）
佐和高へ
 - 渡邊 大介（体育・8年）
水戸一高附属中へ
 - 磯貝 瑞希（養護・1年）
水戸一高附属中へ
 - 武藤 直史（技術・1年）
- 転入（学校名は前任校）**
 - 御厩 祐司（副校長）
 - 阿内 文弘（国語・茨城東高）
 - 菅谷 智史（社会・麻生高）
 - 丸山聡一郎（社会・高校教育課）
 - 曾我部拓馬（数学・日立一高）
 - 齋藤 高史（英語・日立北高）
 - 野々下奈都子（英語・那珂湊高）
 - 小瀬 航（英語・神栖高）
 - 水野谷由紀子（係長・水戸工高）
 - 中野 宏喜（国語・常勤）
 - 三宅 正隆（英語・常勤）
 - 柴田 京子（家庭・非常勤）
 - 飯村 郁（技術）

入試結果と進路状況

主な大学の合格者数を以下に記す。（ ）内は現役合格者数。

○ 国立大学	
北海道大	7 (7)
東北大	25 (18)
茨城大	27 (20)
筑波大	23 (17)
埼玉大	3 (2)
千葉大	9 (8)
お茶の水女子大	1 (1)
東京大	14 (11)
東京医科歯科大	1 (1)
東京外語大	2 (2)
東京学芸大	6 (6)
東京工業大	1 (1)
一橋大	3 (2)
横浜国立大	6 (4)
京都大	5 (3)
大阪大	1 (1)
神戸大	1 (1)
九州大	1 (0)

○ 私立大学	
青山学院大	18 (12)
慶應義塾大	30 (17)
上智大	17 (16)
中央大	25 (18)
東京理科大	68 (28)
法政大	38 (17)
明治大	79 (49)
立教大	28 (15)
早稲田大	54 (36)

○ 医学部医学科	
国公立	9 (5)
私立	9 (5)
準大学	2 (1)

(令和4年4月1日現在)

<p>トヨタカローラ新茨城株式会社</p> <p>代表取締役会長</p> <p>宮崎 一雄</p> <p>(昭和27年卒)</p> <p>〒310-0005 茨城県水戸市水府町1522-1 電話 029-231-3351(代) FAX 029-225-8240</p>	<p>医師募集中</p>  <p>母校に最も近い総合病院で卒業生一同、地域医療に貢献しております。</p> <p>日本赤十字社 水戸赤十字病院</p>	<p>未来をつくる TO THE NEXT STAGE</p>  <p>SUZUNUI</p> <p>総合建設業</p> <p>鈴縫工業株式会社</p> <p>代表取締役会長 鈴木 一良(昭和40年卒) 代表取締役社長 鈴木 達二(平成5年卒)</p>	<p>祝 知道会報100号</p> <p>S47年卒(31組)</p> <p>門馬 俊光</p> <p>Email: jzt04052@nifty.com</p>
---	--	---	---

このページでは、昨年夏以降、公式戦等で活躍した部活動（硬式野球部以外）および個人の紹介をします。

弓道部 全国高等学校弓道選抜大会 出場

コロナ禍で活動や大会が制限される中で、生徒たちはよく頑張りました。6月の高校総体県予選では男女とも決勝(上位6校によるリーグ戦)にすすみ、男子は2位、女子は4位に入賞しました。新人戦では団体での入賞はかなわなかったものの、2年女子豊田陽菜が2位入賞。12月の全国選抜に駒を進めました。水戸市のアダストリアみとアリーナ開催となった全国高等学校弓道選抜大会でも緊張感の中よく集中して臨み、一回戦を4射皆中、準決勝を3中で突破し、決勝では3本目まで詰めたものの4本目を外し遠近競射で7位が確定。本人は残念そうでしたが、全国大会7位入賞という偉業となりました。

まだまだコロナの影響は続き、生徒たちも我慢の部活動となりましたが、一生懸命取り組んでいくと確信しています。

(文責・顧問石井孝典 昭58卒)

化学部 全国総文祭 自然科学部門研究発表 化学部門 茨城県代表

令和3年7月に和歌山県で行われた全国総文祭自然科学部門研究発表化学部門に茨城県代表として参加した。コロナ禍の影響もあり、限られた研究発表会において、昨年度末3月に行われた化学工学会学生発表会では、高校生のみならず、高専生や大学・大学院生が参加する中、優秀賞(1名)、奨励賞(3名)を受賞するなど各自の研究をしっかりと行い発表することができた1年であった。

美術部 第45回全国高等学校総合 文化祭 美術・工芸部門 出場

昨年7月、和歌山県和歌山市にて開催された、第45回全国高等学校総合文化祭美術・工芸部門に、本校美術部生徒2名の2作品が、茨城県代表として出品された。茨城県代表10作品のうち、本校から2作品選出されることは快挙である。続けて今年度も東京でおこなわれる第45回全国高等学校総合文化祭美術・工芸部門にも本川すずな、木下隆之介が茨城県代表として出品する。2年連続2名の総文祭出場はこれまで水戸一高では為しえなかった快挙である。



本川すずな「憶」



木下隆之介「街」

演劇部 第57回関東高等学校演劇 研究大会 出場

演劇部は今年1月、第57回関東高等学校演劇研究大会(東京会場)に茨城県代表として出場し、優れた創作脚本作品に贈られる「創作脚本賞」を受賞しました。関東大会での受賞は水戸一高演劇部史上初の快挙となります。このような賞をいただけたのは、生徒の頑張りはもちろんのこと、外部コーチの長山泰久様(編注:昭59卒)をはじめ、知道会の皆

様のご指導、ご支援のおかげです。今後も感動を届けられる舞台を上演できるよう精進して参ります。



舞台の様子①



舞台の様子②



部員集合写真

硬式野球部 野球部創部130周年記念交 流試合(相手校 磐城高校)

昨年の11月28日、福島県立磐城高等学校野球部を招いて、野球部創部130周年記念試合を開催しました。磐城高校野球部は、昭和46年に甲子園準優勝を果たし、一昨年には第92回選抜高校野球大会(コロナウイルスにより中止)に21世紀枠で選出された福島県を代表する名門校です。

試合の方は、両校のエースが丁寧な投球を見せる投手戦となりましたが、数少ないチャンスで確実に得点し3-0で勝利することができました。「甲子園出場」を目標に掲げる私たちにとって、自信を深める大きな勝利となりました。

この記念試合を主催・後援していただきました水府倶楽部・三の丸倶楽部の皆様方、そして対戦していただきました磐城高校野球部の皆様方に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

石井連藏先生記念碑建立

令和3年12月4日(土)午前11時より、石井連藏先生記念碑建立除幕式を母校に於いて、早稲田大学野球部 小宮山悟監督をお招きし挙行致しました。新聞各社にも取材していただき、飛田穂洲先生記念碑とともに永遠に水戸一高硬式野球部を見守り続けてくださいます。



石井連藏顕彰碑

石井連藏先生は昭和7年久慈郡大子町に生まれ、昭和23年に水戸一高に入学され野球部のエースとして昭和25年夏の甲子園予選にて北関東大会決勝戦に進出し宇都宮工業と対戦し準優勝となりました。

昭和26年早稲田大学に進学し東京六大学野球リーグにおきましては、『主将・エース・4番打者』として大活躍され在学中3度の優勝を経験し、卒業後は同監督に就任して伝説の早慶六連戦を指揮され在任中に4度の優勝に導かれました。

野球関係者の悲願でありました日米大学野球大会開催にも尽力され、令和2年1月に野球殿堂入りされました。

石井連藏先生の功績を称え後世ま

で受け継ぐため記念碑を建立しました。

水府倶楽部
副会長 黒木雅宏(昭58年卒)

「案山子」第8号(最終号)発行

昭和34年卒3年5組の卒業記念文集「案山子」の第8号が、2021年11月に、傘寿記念の最終号として発行された。卒業時の第1号から6、7年おきに発行。「案山子」の名は、卒業時3年5組担任の稲田六郎先生の体験、若い時分に肺結核で闘病生活を送り、胸部外科手術で体形が歪んでしまった辛い体験を先生の口から聞いた生徒の1人が早速に悪戯っ子ぶりを発揮して「案山子」と形容、それを聞いた先生がよく出来ていると賞されたことに因む。以後クラス会誌名、クラス会の名も「案山子会」に。新年クラス会はコロナ禍の近年を除いて毎年開催され、卒業時の第

1回から実に60回を超えている。今号では、第1号から表紙を担当した斎藤仁氏のこれまでのイラスト、卒業記念集合写真と歩く会風景、存命中は40年以上必ず出席された稲田先生の手形、近年の案山子会での集合写真等も収録。執筆は26名で、エッセイ、評論、短編小説、歴史、短歌、ビジネス等々と幅広く、日銀で長く活躍した山口泰氏からの初めての寄稿、幹事と前書きを担当した菊池龍三郎氏による水戸芸術館を創造した佐川一信氏と3人の人物の出会いなど充実した内容で、編集は山本拓弘氏が担当。それぞれの人生観、さらに水戸一高の当時の空気や、時代の熱さが誌面から立ち上ってくる読み応えある充実した誌面となっている。卒業時の僅か1年間の担任が毎年教え子達の近況報告に聞き入りながら、彼らの人生に伴走して歩んだ記録でもあるように思えた。



案山子表紙

リリーアカデミー



S47卒
大久保 博之

医療法人 博仁会

志村大宮病院

理事長・院長 鈴木 邦彦(昭和48年卒)

緩和ケア「エーデルワイス病棟」(20床)

回復期リハビリ病棟「スイス館」(50床)

認知症疾患医療センター・呼吸器センター
常陸大宮市上町313 TEL.0295-53-1111

医師・薬剤師 募集

「優秀な息子ほど速くへ行く。」

遠くの息子より近くの志村大宮病院！
— 大切なご両親の老後をお護りいたします。—
お問合せ TEL.0295-53-2170 猿田まで



株式会社 葵建設工業

栗原 英則(S48卒)
栗原(浦井)美恵子(S48卒)
栗原 真由子(H12卒)
清水(栗原)瑛里子(H14卒)
住谷 直樹(H14卒)

住谷 直樹
n.sumiya@e-aoi.net



Yakult

水戸ヤクルト販売株式会社



代表取締役社長

内藤 学
(S53年卒)

年会費の納入に、スマホ決済もできるようになりました

コンビニエンスストアでの払込票に、スマホ決済用のバーコードが追加されました。PayPay、LINE Pay、au PAY、PayB を利用している方は、アプリを起動し、払込票下部のバーコードを読み込み、ご自宅でもコンビニ支払を完了することができます。

なお、現金でゆうちょ銀行の払込票をお使いの方は、通常の手数料の他に110円の手数料がかかるようになりました(2022年1月より)。

預金口座振替もできます。現在、「口座振替キャンペーン」として9月30日までに口座振替の手続きをして頂いた方を対象に、クオ・カード(1,000円)を進呈しております。

詳しくは事務局(029-226-3960月・水・金)にお問い合わせください。



知道会オリジナルグッズ

- ☆「母校をたずねる」 一冊 500円
- ☆「オリジナルネクタイ」赤・青・グレー
1本 3,000円、3本セット 8,000円

知道会館で販売中です。

ご希望の方は、事前に事務局までお電話のうえ、ご来館ください。

会報98号にインタビューを掲載しました、小泉堯史監督(昭39卒)の映画「峠」がいよいよ6月17日に全国公開を迎えることになりました。

映画「峠」ホームページ
<https://touge-movie.com/>

書籍紹介

エンジニアが学ぶ生産管理システムの「知識」と「技術」

石川和幸(昭59卒)著
翔泳社
2,860円(税込)

製造業の生産管理システムについて設備機器からデータマネジメントまで、網羅的に解説されており、これ一冊で大体的なことが理解できる。生産管理の業務を軸に解説されているので、工場の業務に馴染みのなかった人にも理解しやすいと思われる。必要に応じて解説書として使うとよいと感じた。章ごとのコラムは読みやすい。



リンパのふしぎ 一未病の仕組みを解き明かす

大橋俊夫(昭42卒)著
筑摩書房
968円(税込)

小生は免疫機能が悪いのか風邪を引きやすい。体質改善の方法はないか日々模索中だが、目次を見ると「…病気を予防する」という章があった。「十分な水分を摂ると腸のリンパが流れ、免疫力を上げるのに役立つことを発見した」とのこと。著者がお得意の理論でメカニズムを説明してくれるのだろう。ただし初耳の専門用語が多くちょっと難しい。とは言え挿絵があるので理解の助けにはなる。

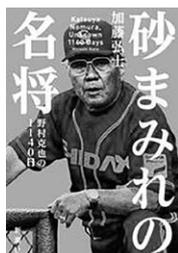


砂まみれの名将 一野村克也の1140日

加藤弘士(平5卒)著
新潮社
1,650円(税込)

知将・名将といわれた故野村克也氏が阪神の監督を辞任した後、社会人野球の監督を務めていたことを憶えているだろうか。日除けもない砂とほこりにまみれたグラウンドで彼は何を思い、アマチュア野球に打ち込んだのか。筆者はスポーツ紙の番記者として当時の野村監督にはりつき丹念に取材を重ねていく。空白ともいわれた三年間の真相とは…。

野球を巡る人々への愛情と記者魂を込めて描く迫真のノンフィクション、ぜひご一読を薦めたい。



解剖と病態がつつぎつつつながる! バイタルサイン

橋本さとみ(平8卒)編著
学研プラス
3,146円(税込)

バイタルサイン(脈拍、血圧、呼吸、体温)を取ることを意味を、平易に解説している。例えば、呼吸というのは空気中の酸素を取り込むためであるが、この血中酸素濃度を計るのが、パルスオキシメーターである。この機器は新型コロナウイルス感染症で一般に知られるようになった。本書は看護学生向けであるが、一般の人が読んでも分かり易い。



総務委員会

令和4年知道会会員の集い実行委員会のスタートとして、例年ですと3月ごろに昨年の会員の集いの反省会および幹事引継ぎ会を開催しております。今年につきましては現在時点で新型コロナウイルス感染症数や社会の状況を見ながら、令和4年11月の知道会会員の集いに向けて、総務委員会と本年の集いの企画運営にあたる学年幹事（平成3年、平成13年、平成23年、卒）で構成される実行委員会を5月ごろに実施予定です。令和4年知道会会員の集いの実施詳細につきましては、随時知道会ホームページ等でお知らせ致します。

総務委員長 齋藤 修（平6卒）

財務委員会

知道会年会費で母校支援！

知道会の年会費は、本会の運営費のみならず母校支援にも使われております。皆様の年会費が後輩の学校生活の一助になる、素敵なことですね。母校支援のためお忘れなく年会費の払込みをお願い致します。

年会費の払込みには従来の郵便振替、銀行振込、自動引落し、前回からのコンビニ払いに加えて、今回からはスマホ決済

済みご利用頂けるようになり、益々便利になりました。会費の払込取扱票（郵便振替用紙）の通信欄に記載のバーコードを決済アプリで読み込むだけでお支払いを完了できます。払込取扱票が付いている会報が届いている方は是非一度お試して下さい。

自動引落しも引き続き絶賛受付中です。次年度からの自動振替をご希望の方は、今年度分の年会費払込みの際に払込用紙の通信欄に「自動振替希望」とご記入頂くか、お電話にて事務局にご一報下さい。

財務委員会では、払込み方法の多様化を含めて更なる利便性向上の検討を進めて参ります。

財務委員長 出澤琢磨（平1卒）

名簿委員会

5年ごとに発行しております会員名簿ですが、前回は平成30年に創立140周年記念版として発行しました。知道会の目的である会員の親睦と母校発展への寄与のためにも、会員データはとても重要な財産です。会員名簿に関わる課題について検討を続けています。

名簿委員長 加賀美理帆（昭59卒）

物 故 者（R3.9～R4.3迄にご連絡を頂いた方を掲載しました。）

歴代校長 大貫 力	昭24中 栗田 伸夫	昭29高 青山 義夫	昭33高 赤津 光治
旧職員 園部 昌美	昭24高 小室 隆	昭29高 横山 直樹	昭33高 関 晴之
昭15中 根本 文司	昭25高 笹目順太郎	昭29高 栗田 力行	昭33高 川崎 四郎
昭17中 加藤(梅崎)省三	昭25高 松田 政勝	昭30高 小森 浩二	昭34高 川崎 美朗
昭17中 木村好次郎	昭25高 山崎 洋一	昭30高 亀山 渥	昭34高 砂押 進
昭17中 長山 昌弘	昭25高 萩野谷 稔	昭30高 園部 昌美	昭34高 野口 勝弘
昭19中 秦 正美	昭26高 津川 公明	昭30高 高木 俊男	昭35高 皆川 行男
昭19中 杉山 静夫	昭26高 小沼 利輔	昭30高 石井 要敬	昭35高 伊藤 克洋
昭19中 林 敬	昭26高 岡野 純三	昭30高 佐田 信行	昭36高 小沼 邦男
昭20中④大内 松男	昭27高 石田 誠	昭31高 山田 耕平	昭38高 岩崎 靖弘
昭20中④関 喜彦	昭27高 斉川 豊	昭31高 吉田 秀男	昭41高 礪山 正玄
昭20中④吉永 実	昭27高 坂根清三郎	昭31高 根本 嘉朗	昭42高 斉藤 登
昭21中 金沢 正樹	昭27高 桜井 広城	昭31高 桜井 久雄	昭43高 津田 厚雄
昭21中 潮田 孝雄	昭28高 伊藤 克彦	昭32高 大森 隆雄	昭45高 池添(澤島)美都里
昭21中 小沼 巖	昭28高 仲田 義夫	昭32高 田村 秀雄	昭46高 横須賀政良
昭22中 柴田 克巳	昭28高 園部 昭徳	昭32高 久下沼英夫	昭47高 宮田(大関)正博
昭22中 関谷 正夫	昭28高 山元 啓司	昭32高 大貫 保	昭49高 吉沢 仁郎
昭22中 寺門 龍一	昭28高 古田土成雄	昭32高 高見 尚徳	昭49高 吉川 茂重
昭22中 富永 澄男	昭28高 丸山 譲	昭32高 野上 定興	昭51高 竹野下喜彦
昭23中 菊池 進	昭28高 黒田 美明	昭32高 赤津 武徳	昭51高 浅川 学
昭23中 小室 隆	昭29高 内野 順一	昭32高 川崎 弘	昭56高 古沢 和美
昭23中 篠田 文雄	昭29高 古賀 澄夫	昭33高 青柳 典男	

ホームページから登録内容の変更手続きができます！

◎会員情報変更フォーム <https://chidokai.jp/desk/r-form/>

その他お問い合わせ chidokai_mito@chidokai.jp

事務局 月・水・金（祝祭日を除く）10:00～15:00

来局の際は、事前にご連絡をお願い致します。



学校基本データ

学校創立 1878年(明治11年)10月2日

令和4年 創立144年

同窓会員数 39,061名

住所判明者数 21,800名

在籍生徒数 高校 926名(男子500名 女子426名)

中学 80名(男子 40名 女子 40名)

(令和4年4月現在)